

<現地情報>

タイトル

いちごの開花最盛期です！



長崎市太田尾でいちご（ゆめのか）の栽培をしている楠元航平(29 才)さんは、平成 26 年度第 1 期生として技術習得支援研修を受講され、更に一年間、長崎市内の先進農家で研修を継続した後、平成 28 年 7 月に就農されました。

中古ハウス約 8a を賃借し、長崎市の補助事業を活用し、作業舎、管理機、セット動噴等を整備しました。

初年目(28 年産)から 17,000 パック／10a と地域の平均を上回る好成績を上げました。29 年産は、一番果、二番果とも低温のため生育が抑制されましたが、その後の生育は順調に進み、現在、三番果の開花最盛期です。

目標の 2 万パック／10a を目指してがんばっています。

<新規就農相談センター>